

## 副専攻プログラム説明書

開設学部（学科）名〔教育学部(第二類)〕

プログラムの名称	(和文) 中等教育科学（技術・情報）副専攻プログラム
	(英文) Secondary School Technology and Information Education
<b>1. プログラムの紹介と概要</b> 中等教育科学（技術・情報）副専攻プログラムでは、中学校技術科、高等学校情報科、高等学校工業科に関係する専門分野の学習を行う。具体的には、中学校、高等学校の技術・情報系教育を実施する上で必要となる、ものづくり技術（木材加工、金属加工、機械、電気）や情報技術、教育法に関する基礎的・基本的な知識、能力、技能、および態度を養うことを目標としている。 中等教育科学（技術・情報）副専攻プログラムであるが、企業や公共団体において教育専門職として活躍できる基礎的・基本的な知識、能力や技能の育成にも十分に配慮している。	
<b>2. プログラムの到達目標</b> 本プログラムは、主に中等教育段階における技術・情報教育に関わる教育者に必要とされる以下の目標達成を目指す。 1) 中等教育における職業的専門的能力の育成 2) 技術・情報系教育内容に関する基礎的・基本的な知識と技能	
<b>3. プログラムの履修時期・要件</b> (1) 履修開始時期とプログラム登録時期 プログラム開始時期は、2年次である。履修開始後の登録（事後登録）も可能とする。  (2) プログラム選択のための既修得要件(履修科目名及び単位数等)  (3) 履修上の注意点 ものづくりに取り組みたいという興味を持っていることが必要です。	
<b>4. 教育内容・構造</b> (1) 修了に必要な単位数 16単位 (2) 副専攻プログラムの構造 本プログラムは、「技術科教育及び情報科教育」、「材料と加工に関する技術」、「エネルギー変換に関する技術」、「情報に関する技術」について幅広い知識や技能を習得し理解を深める。	
<b>5. 授業科目及び授業内容</b> (1) 授業科目については別添の履修表を参照すること。 (2) 授業内容については各年度に公開されるシラバスを参照すること。	
<b>6. 評価</b> (1) 試験・成績評価	

各授業科目における試験・成績評価基準に基づく。

(2) 修了判定の基準

「5. 授業科目及び授業内容」に示す16単位全てを修得すること。

7. プログラムの責任体制

本副専攻プログラムは、教育学部第二類（科学文化教育系）技術・情報系コースの教員により遂行される。その遂行上の責任は、プログラム責任者（講座主任）にある。計画・実施・評価検討・対処は、本プログラム教員会が行う。

8. プログラムの受入上限数

3名

9. プログラムの既修得単位等の認定単位数等

(1) 他大学等における既修得単位等の認定単位数等

6単位

(2) 広島大学における既修得単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)の認定単位数等

6単位

**【副専攻プログラム履修に関する注意事項】**

○主専攻プログラムの授業時間割の関係で、登録した副専攻プログラムの授業科目履修が制限されることがある。

○副専攻プログラムで開設されている授業科目も、本学共通の平均評価点(GPA)の計算対象に含まれる。

別表

中等教育科学(技術・情報)副専攻プログラム 履修表

科目区分	授業科目	開設 単 位 数	学期別週授業時 数 (履修期)						要 修 得 単 位 数	開 設 学 部	備 考
			3 セ メ	4 セ メ	5 セ メ	6 セ メ	7 セ メ	8 セ メ			
専 門 科 目	技術教育概論 I	②	2						16	教 育 学 部	
	木材活用概論	②		2							主専攻プログラムでは2セメ
	金属活用概論	②		2							主専攻プログラムでは2セメ
	機械活用概論	②	2								
	電気電子活用概論I	②	2								
	情報活用概論 I	②	2								主専攻プログラムでは1セメ
	情報教育論 I	②	2								
	情報社会論	②	2								
合計									16		

〈履修上の注意〉

1. 開設単位数欄の○印は必修を表す。